

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表：2023年 2月 28日

事業所名：児童発達支援 にじ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		活動や場面に合わせて環境設定を行っています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○		様々な職種の職員がおり、連携を図りながら支援を行っています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		スケジュールや物の置き場所などを可視化し、視覚的に認知しやすいようにしている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		室内及び教材等の消毒と、換気をこまめに行っています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○	日々の振り返りや活動内容設定等については、担当者を中心にミーティングを行い、改善に取り組んでいます。	今後は、より具体性のある内容で、全職員で改善活動を行えるよう取り組んでまいります。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		前回の評価で頂いた保護者様からの意向全てに添えてはおりませんが、一つ一つ改善を図っております。	今後も頂いたご意見をもとに業務改善に進めてまいります。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページにて公開し、事業所内の掲示板にも掲示しております。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		ご利用の保護者様と事業所内での評価を行いました。今後は、第三者による評価を検討してまいります。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		コロナ禍の状況により、研修の機会が限られておりますが、オンラインでの研修等に参加しております。	現在の状況(コロナ禍)が落ち着き次第、外部への研修等も計画・実施する予定となっております。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		定期的に保護者と面談を行い、アセスメントを行うとともに、職員間で意見交換をし、気づきや課題について話し合いを行っています。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		アセスメントツールの導入を検討してまいります。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		それぞれの項目に応じた目標設定・支援内容を作成しています。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		計画に沿って具体的な活動、支援内容を実施しています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		事前に活動内容について検討し、活動前に再度打ち合わせを行い、利用児童の個々に応じた「ねらい」を共有しています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		個別と集団、それぞれの担当者で、利用児童の状況に合わせて様々な活動プログラムを立案し、対応を行っています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		それぞれの課題に応じ、個別や集団の対応で実施しています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		その日の活動担当者を中心に、それぞれの役割について打ち合わせ実施しております。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		終了後は、記録と共に現状について出し合い、共有しております。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		保護者向け連絡帳だけでなく、記録も残す事で支援の検証と改善に繋げております。	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		3か月～6か月に1回モニタリングを実施し、職員内で周知後、計画の実施をしております。		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		主に児童発達支援管理責任者が参加しております。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		子育て支援ネットワーク会議等に参加しております。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				現在、医療的ケアが必要な方はいらっしゃいませんが、状況に応じて関係機関との連携は図ってまいります。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				また、必要に応じて、主治医の指示書などを基に、緊急時の搬送先など連絡体制も整えます。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		必要に応じて、電話や担当者会議等で情報共有を行っております。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		これまで、対象児童がおりませんでした。状況に応じて、進学や他機関へ移行する際は、移行支援シートを作成し、情報共有と相互理解に努めてまいります。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		センター主催の研修会や連絡会に参加しております。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		保育所やこども園と並行されている利用児童が多いが、交流会等は実施しておりません。今後は、交流の機会を検討してまいります。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			今後も地域子育て支援会議等に参加を予定しております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		日々の連絡帳と併せて、送迎時に様子をお伝えし、保護者との連携に努めております。	今後も、保護者の方々との連携を図り、共通理解を深めて参ります。
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○		現在、家族支援プログラム支援は行っておりません。今後、検討してまいります。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に揭示書類と共に説明を行っています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		児童発達支援計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ております。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談内容に応じた職種の職員から助言をさせていただいております。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		コロナ禍ではありますが、今後は定期的に保護者会の開催を計画し、保護者同士で話せる場面や楽しめる機会を作ってまいります。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情・相談があった際は、スタッフで情報を共有し、迅速に対応するよう努めております。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月、保護者へ行事予定表を配布し、活動計画やねらいについて発信を行っております。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		契約の際に、個人情報に関する説明をさせていただき内容に沿って対応しております。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		個々の状態に応じて、視覚的手段の活用や代替的なコミュニケーションツールを用いております。	今後も、専門職種(ST・PT)と連携を図り、個々に応じた情報伝達を提供できるよう努めてまいります。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		昨今の状況により、施設開放などは実施できませんでしたが、状況を見ながら地域住民の方々に関わりを楽しめる機会を検討してまいります。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○	マニュアルを作成し、掲示しましたが、訓練・周知までは至りませんでした。	契約時に保護者へ周知し、職員研修などで訓練を実施していきます。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年2回以上、避難訓練を実施しております。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		契約時だけでなく、定期受診後も受診結果と服薬内容について保護者に確認しています。	
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		契約時に、アレルギーの有無について確認しております。	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット事例は記録し、内容と対策を職員間で共有しております。	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待に関する研修会を実施し、職員同士で自身の言動について振り返りを行っています。	
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			身体拘束防止委員会を設置しております。現在、対象となる場面はありませんが、やむを得ず拘束する際の記録、報告様式は整えております。	今後は、外部研修に参加し、事業所内でも研修会などを実施してまいります。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)